

【出典】「福島県現住人口調査」(各年とも12月1日のデータ)により作成

(2) 過疎化の進行

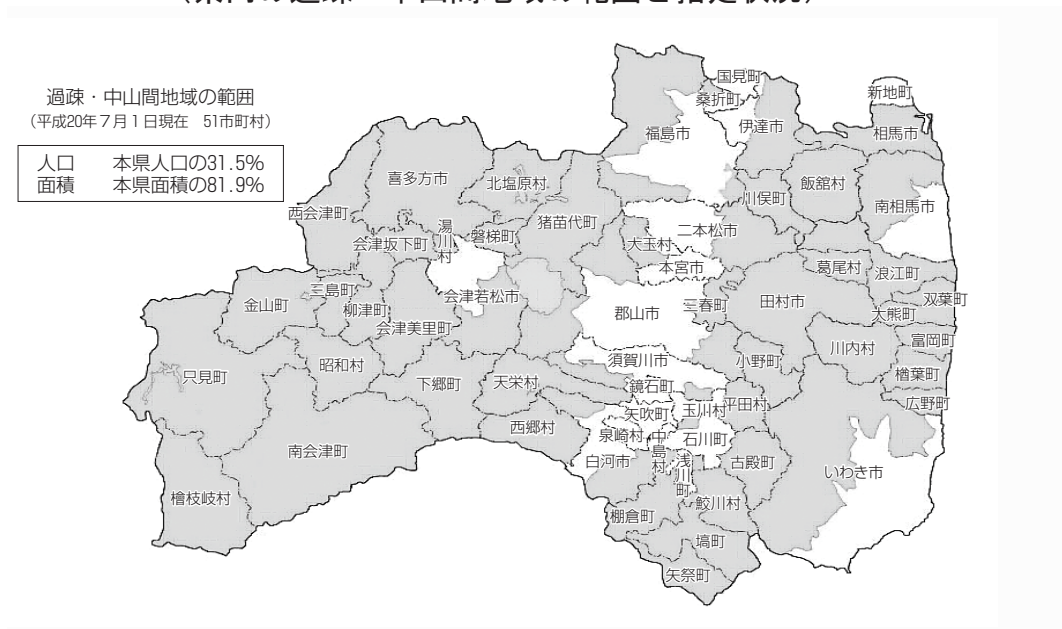
① 現在の状況

本県の面積の約8割を占め、人口の約3割が居住する過疎・中山間地域は、県内における人口減少の進行の度合いを大きく上回り、地域によっては、平成10年から平成21年にかけて人口が2割以上減少しただけでなく、年少人口の割合が10%未満となった町村もあります(福島県現住人口調査月報)。

② 今後の課題

人口減少が著しく、特に年少人口⁵の急速な減少が見られる過疎・中山間地域においては、教育環境の確保が課題になっています。

(県内の過疎・中山間地域の範囲と指定状況)



【出典】『福島県「福島県の過疎・中山間地域」』

⁵ 年少人口……3ページ参照。